

科目名	国語	英語科目名	Japanese	
開講年度・学期	平成27年度・通年	対象学科・専攻・学年	建築学科 3年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2単位	単位種類	履修単位 30h	
担当教員	田中 仁	居室（もしくは所属）	専攻科棟3F	
電話	内線170	E-mail		
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
	1 日本語の特質を理解し、適切な運用と表現ができる。	①		
	2 日本語表現に関する知識を身につけ、それを実践に活かすことができる。	⑥		
	3 自他の文章を客観的に分析し、その長所・短所を見極めることができる。	②		
4 自らすすんで言語コミュニケーション能力を向上させる努力ができる。	⑥			
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
・前期中間試験・前期定期試験、小テスト、発表、提出物などによって総合的に評価する。 ・授業への取り組みの積極性によって評価する。				
評価方法				
・前期試験（2回）の平均点を40%程度、後期発表（ディベートやプレゼンテーション）を40%程度、発表に関わる提出物を20%程度で総合的に評価する。また、各種作文コンクールへの参加者や漢検合格者については、その内容や合格した級に応じて評価に加味する。				
授業内容				
【前期】		【後期】		
1. ガイダンス	1h	13. 文章を整える	5h	
2. 日本語とは何か①	8h	1) 名文と悪文		
1) 音声・音韻		2) 書き言葉 ⇄ 話し言葉		
2) 表記・文字		3) 主述呼応と接続詞		
3) 識字（リテラシー）		14. 文章表現の実践	6h	
3. 伝え合う力のトレーニング	2h	1) 文章作成スキル		
朗読…絵本の読み聞かせ		2) 通信文を書く		
4. 国語常識の演習 確認テスト	2h	3) 意見文を書く		
5. 前期中間試験	1h	15. 伝え合う力のトレーニング	8h	
6. 試験答案の返却と解説	1h	ディベート（4対4）		
小計	15h	16. 伝え合う力のトレーニング	8h	
		個別プレゼンテーション		
7. 日本語とは何か②	7h	17. 国語常識の演習 確認テスト	2h	
1) 方言とアクセント		18. 提出物などの返却および評価	1h	
2) 敬語		小計	30h	
8. 伝え合う力のトレーニング	2h			
スピーチ…メモスピーチ				
9. 話術を聴く・観る	2h			
10. 国語常識の演習 確認テスト	2h			
11. 前期末試験	1h			
12. 試験答案の返却と解説	1h			
小計	15h		合計 60h	
キーワード	日本語、日本語学、文章表現、伝え合う力、コミュニケーション、国語常識			
教科書	「国語表現」&「準拠学習ノート」（京都書房）、「パスポート国語必携 三訂版」（桐原書店）、 「Sメソッドによる伝え合う力のトレーニング」（オリジナル教材）			
参考書	授業時に適宜紹介します。			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	国語			
現学年の関連科目	なし			
次年度以降の関連科目	文学			
連絡事項				
「日本語とは何か」という原理的な問題からはじまり、日本語表現や日本語の実践的な運用、言語コミュニケーションについて学ぶ授業です。普段、ほとんど意識せずに使っている「ことば」について、意識して、冷静に見つめ直すよい機会になればと思っています。いずれ社会人・技術者として身につけておくべき言語能力を養いましょう。				
シラバス作成年月日	平成27年3月14日			